

ジョスラン・ブノワ講演会

Jocelyn Benoist

“A Plea for Reality”

【日時】 2025年2月25日(火)17:00～18:30

【場所】 同志社大学良心館3階 RY305

【言語】 英語・フランス語（通訳あり）

【司会】 服部敬弘（同志社大学文学部）

※英語・日本語原稿配布。

※事前申込不要・一般来聴歓迎



ジョスラン・ブノワ氏は現在パリ第1大学教授。現象学と分析哲学の領域ではフランスを代表する哲学者である。日本では、特にマルクス・ガブリエルとの共著『新実存主義』（岩波新書、2020）で知られる。本講演会では、ガブリエルの「新実在論(New Realism)」に対して、オースティン哲学との対比を交えながら、詳細な検討が加えられる予定である。



主催：同志社大学現象学研究会  
共催：同志社大学文学部哲学科・同志社大学文化学会  
お問い合わせ：yhattori@mail.doshisha.ac.jp（服部）